

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

博士前期課程	博士後期課程
<p>専攻科目の履修により、専門的知識・応用力を修得する。また、特別研究において、研究課題に応じたその専門的な研究を通じて研究者や技術者等として必要な能力を自ら培い、最終的に修士論文を作成する。</p> <p>土木工学専攻 [工学] 土木工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、土木構造学、土木材料、土質力学、土木計画学、河海工学及び環境工学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>交通システム工学専攻 [工学] 社会交通工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、交通施設工学、交通計画・交通工学及び社会環境工学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>建築学専攻 [工学] 建築学に関する専門的知識・応用力を修得するため、建築史、建築計画、建築設計、都市計画、環境工学、建築材料学、建築構造学及び防災工学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>海洋建築工学専攻 [工学] 海洋建築工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、海洋工学、海洋環境工学、海洋建築構造工学及び海洋空間計画に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>まちづくり工学専攻 [工学] まちづくり工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、都市・地域マネジメント工学、環境・防災まちづくり工学、景観・観光まちづくり工学、健康・福祉まちづくり工学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>機械工学専攻 [工学] 機械工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、弾塑性学、熱工学、流体工学、工作法、熱機関、自動車工学、機械力学及び金属材料に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>精密機械工学専攻 [工学] 精密機械工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、計測・制御・人間工学、微小機械設計、微小機械プロセス・デバイス技術、熱流体工学、機械加工工学及び電子・機能性材料工学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>航空宇宙工学専攻 [工学] 航空宇宙工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、流体工学、燃焼・推進工学、材料・構造工学、誘導・制御工学、航空工学及び宇宙工学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>電気工学専攻 [工学] 電気工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、エネルギー応用、計測・画像処理、情報・通信工学、光・エレクトロニクス及び電気物理・物質工学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>電子工学専攻 [工学] 電子工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、回路・制御工学、電子材料・デバイス工学、通信・光工学及び情報工学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p>	<p>研究指導科目の履修により、専門分野での研究を通じて、研究者に求められる倫理観、実験・調査の企画・実施、学術論文の作成等の研究を自立して遂行できるための能力を修得するための指導を受け、最終的に博士論文を作成する。</p> <p>土木工学専攻 [工学] 土木工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、土木構造学、土木材料、土質力学、土木計画学、河海工学及び環境工学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>交通システム工学専攻 [工学] 社会交通工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、交通施設工学、交通計画・交通工学及び社会環境工学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>建築学専攻 [工学] 建築学に関する専門的知識・応用力を修得するため、建築史、建築計画、都市計画、環境工学、建築材料学、建築構造学及び防災工学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>海洋建築工学専攻 [工学] 海洋建築工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、海洋工学、海洋環境工学、海洋建築構造工学及び海洋空間計画に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>まちづくり工学専攻 [工学] まちづくり工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、都市・地域マネジメント工学、環境・防災まちづくり工学、景観・観光まちづくり工学及び健康・福祉まちづくり工学に対応した特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>機械工学専攻 [工学] 機械工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、弾塑性学、熱工学、流体工学、工作法、熱機関、自動車工学、機械力学及び金属材料に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>精密機械工学専攻 [工学] 精密機械工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、計測・制御・人間工学、微小機械設計、微小機械プロセス・デバイス技術、熱流体工学、機械加工工学及び電子・機能性材料工学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>航空宇宙工学専攻 [工学] 航空宇宙工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、流体工学、燃焼・推進工学、材料・構造工学、誘導・制御工学、航空工学及び宇宙工学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>電気工学専攻 [工学] 電気工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、エネルギー応用、計測・画像処理、情報・通信工学、光・エレクトロニクス及び電気物理・物質工学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。</p> <p>電子工学専攻 [工学] 電子工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、回路・制御工学、電子材料・デバイス工学、通信・光工学及び情報工学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。</p>

博士前期課程	博士後期課程
情報科学専攻 [工学又は理学] 情報科学に関する専門的知識・応用力を修得するため、情報処理・ソフトウェア工学、組込みシステム・システム工学、情報メディア・ネットワーク及び離散数学・アルゴリズムに対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。	情報科学専攻 [工学又は理学] 情報科学に関する専門的知識・応用力を修得するため、情報処理・ソフトウェア工学、組込みシステム・システム工学、情報メディア・ネットワーク及び離散数学・アルゴリズムに対応した研究指導科目により教育課程を編成する。
物質応用化学専攻 [工学又は理学] 物質応用化学に関する専門的知識・応用力を修得するため、物質化学、応用化学及び生命化学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。	物質応用化学専攻 [工学又は理学] 物質応用化学に関する専門的知識・応用力を修得するため、物質化学、応用化学及び生命化学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。
物理学専攻 [理学] 物理学に関する専門的知識・応用力を修得するため、素粒子物理学、宇宙物理学、計算物理学、統計物理学、物性物理学、超伝導、プラズマ物理学、核融合、科学史、数理情報学及び生物物理学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。	物理学専攻 [理学] 物理学に関する専門的知識・応用力を修得するため、素粒子物理学、宇宙物理学、計算物理学、統計物理学、物性物理学、超伝導、プラズマ物理学、核融合、科学史、数理情報学及び生物物理学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。
数学専攻 [理学] 数学に関する専門的知識・応用力を修得するため、代数学、幾何学、解析学、応用数学及び計算機科学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。	数学専攻 [理学] 数学に関する専門的知識・応用力を修得するため、代数学、幾何学、解析学、応用数学及び計算機科学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。
地理学専攻 [理学] 地理学に関する専門的知識・応用力を修得するため、自然地理学、人文地理学、地理情報科学及び地誌学に対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。	地理学専攻 [理学] 地理学に関する専門的知識・応用力を修得するため、自然地理学、人文地理学、地理情報科学及び地誌学に対応した研究指導科目により教育課程を編成する。
量子理工学専攻 [理学又は工学] 量子理工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、加速器・放射線科学、プラズマ・核融合科学、量子物性科学、素粒子・原子核物理学及び非線形数理シミュレーションに対応した講義や演習による授業科目及び特定の研究課題に基づき研究を行う研究指導科目により教育課程を編成する。	量子理工学専攻 [理学又は工学] 量子理工学に関する専門的知識・応用力を修得するため、加速器・放射線科学、プラズマ・核融合科学、量子物性科学、素粒子・原子核物理学及び非線形数理シミュレーションに対応した研究指導科目により教育課程を編成する。